



17回目のケーススタディ会議を開催しました

9月12日、徳島県西部総合県民局(三好庁舎)において、「第17回ケーススタディ会議」を開催しました。

当会議には、県、三好市、林業事業者など関係者22名が参加し、民国連携の現状と課題、早生樹コウヨウザン、そしてシカ防護ネット巡視へのドローンの有効活用などについて意見交換を行いました。

午後からは、愛媛県西条市へ移動し、(株)サイプレス・スナダヤのCLT新工場を見学しました。工場担当者からCLTや集成材の製造工程等について説明を受けた後、参加者と工場担当者との間で意見交換が行われました。両者ともに踏み込んだ意見を出し合い、実りある場になりました。



三好庁舎での会議



CLT製造工程の見学



原木に関する説明



意見交換の様子

アカデミー生にドローン講習を行いました

9月24日、とくしま林業アカデミー第4期生15名を対象に、徳島県立神山森林公園イルローザの森・森林学習館及び森林学習館周辺の県所有の森林公園において、「ドローン講習会(自動飛行)」を開催しました。

今年度のとくしま林業アカデミーを対象としたドローン講習会は、2回目ということもあり、アカデミー生は、ドローンの組み立て、飛行前の安全確認、自動飛行の設定、そして着陸、という一連の流れをスムーズに行っていました。自動飛行では、同時に空中写真を撮影し、そのデータをオルソ化(空中写真を地図のように真上から見た写真にすること)する予定であり、各研修生に配布することとしています。

今後も、積極的に人材育成の支援を行ってまいります。



ドローンの組み立て



自動飛行の設定中



着陸の操作の様子



最後はドローンで記念撮影

三好市で国有林モニター勉強会を開催しました

9月26日、三好市において、「第三回 国有林モニター勉強会」を開催しました。

今回は、12名のモニターの皆さんに祖谷のかずら橋と祖谷川第二治山事業所管内の施工箇所(櫻尾地区)を視察していただきました。これらを通じて、四国森林管理局の木の文化を支える取組や山地災害復旧の意義、そして排水トンネルや集水井といった構造物の役割について、理解を深めていただくことができました。また、勉強会の中で、モニターの方々から数多くの質問をいただいたことで、貴重な意見交換の場とすることもできました。

今後も、四国森林管理局の取組や事業を広く国民の方々に知っていただけるように、積極的に取り組んでまいります。



質問に答える徳島署長



かずら橋への訪問



排水トンネル視察



集水井視察



徳島県庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
 TEL:088-637-1230/FAX:088-666-1818
 〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国有林